

## 排尿タイミングモード

① 電池を入れ、プローブを接続する。

② 定時測定の前準備をする。

※ 定時測定用ジェルパッド、固定用テープ、固定帯、水スプレー、(角度補正具)

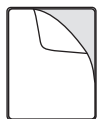
③ 測定姿勢は、基本的に仰臥位・安静にする。



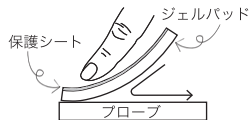
④ プローブのラベルの貼っていない面に定時測定用ジェルパッドを貼る。

(専用ジェルでも測定可能)

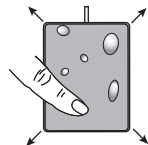
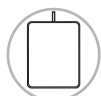
- ① ジェルパッドの透明の保護シートをはがす。 ② ジェルパッドをプローブに貼る。 ③ 気泡がない事を確認する。



※ジェルパッドの両面には、保護シートが付いているため、片方の保護シートをはがす。

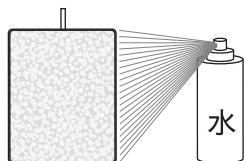
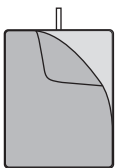


※ラベルの貼っていない面に、気泡が入らないように貼る。



※気泡がある場合には、内側から外側に指で気泡を押し出す。

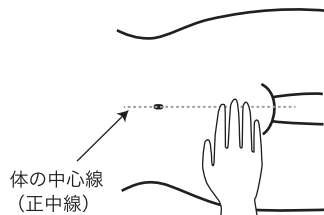
- ④ 反対側の透明の保護シートをはがす。 ⑤ パッド面に水をスプレーする。



※水スプレー(同梱アクセサリ)容器に水を入れて、ジェルパッド全体に3~5回スプレーする。

⑤ 手で恥骨結合部の位置を直接確認する。

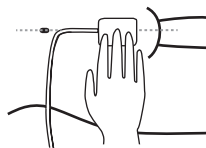
★ポイント……確認するとき、お腹を強く押さない。



恥骨結合部の位置はおへそから、まっすぐ下に向かってお腹を触っていき、股の上辺りで固いものを感じる場所。

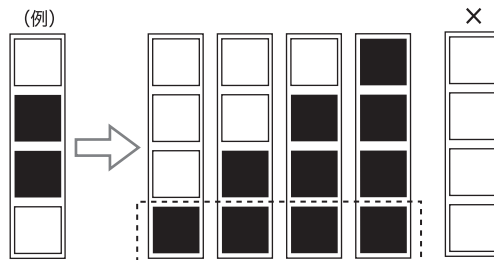
⑥ 正中線上かつ恥骨結合部の直上にプローブをあてる。

★ポイント……押し圧は、手で軽く押さえる程度



⑦ 決定開始ボタンを押し電源を入れ、インジケータ、グラフを参考に適切な位置を探す。

★ポイント……インジケータの■の数にこだわらず、1番下が■になるように、プローブを正中線上で頭部方向にゆっくりずらす。



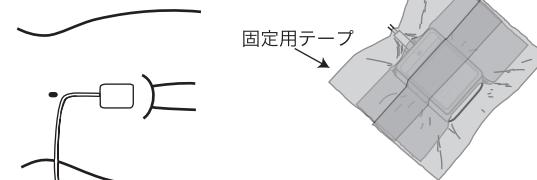
注) インジケータが全て□の場合は、少なくとも1つ■になるまで時間をおいてから位置合わせをすること。

## <ご使用の手引き> リリアムα-200

⑧ 適正位置を決めたら、F2キー( )を押し、続けて決定開始ボタンを押す。

※すぐに画面が消えるが、定時測定を開始している。

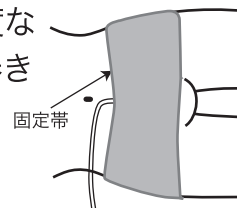
⑨ プローブをずれないように、固定用テープでしっかり固定する。



★ポイント……プローブが体に密着するように、プローブと固定用テープの隙間をできるかぎりなくす。

⑩ 最後に固定帯を適度な圧がかかる程度に巻きつける。

※安定した測定ができるようになる。

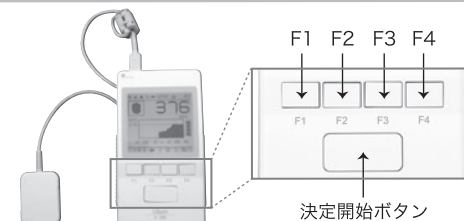


●アラーム設定値 ⇒ 初期設定値は300mL。

●設定値の変更 ⇒ F2キー( )を押すと加算される。F3キー( )を押すと減算される。

※アラーム設定値より50mL少ない値に膀胱内尿量が達すると、自動的に10秒間隔の測定を開始する。

●アラーム値に達したら、アラーム値の解除(2/3画面のF3キー)を必ず押す。



● 詳細については取扱説明書を必ずお読みください。